

個人研修奨学金

スペイン

柳沼 りほ 国際学部 国際学科 3年

福島県立郡山東高等学校出身
2023.4 拓殖大学入学
2025.8 個人研修参加



パエリア

スペインでの生活

【研修参加の動機について】

私が、今回個人研修先にスペインを選んだ大きな理由は、治安の良さです。スペイン語圏は多くありますが、治安の良い国は多くありません。中南米の国々では、地域によって安全面に不安がありますが、スペインは比較的落ち着いており、安心して生活できる環境が整っています。そのため、私はスペインを選びました。スペインは7月から8月の終わりまで、気温がとても高くなります。日差しも強く、とても乾燥しているため、私はその期間に被らないように時期をずらしました。スペインに行くまでに日本で準備しておくべきこととして、語学スキルの向上です。初めは耳が慣れず聞き取りに苦戦しました。会話のスピードも速く、同音異義語も多くあります。そのため、できるだけ多くの単語を覚えていくべきだったと私は感じました。

【日常生活について】

私は今回3週間の滞在でホームステイを選択しました。スペインの家庭料理や実際の生活感を直に感じることができます。一方で、洗濯やシャワーなど日本とは少し異なる習慣がある部分で少し戸惑いました。スペインでの生活で私が1番気を付けていたことはスリ対策です。ホームステイの方がとてもいい方でも、万が一のことを考え、パスポートや貴重品は常に携帯していました。もちろん学校に行くときも常に身に付けていました。また、地下鉄では出入り口付近には立たないこと、スマ

ホはチェーンをつけ、常に首から下げる、持ち歩く荷物は簡単に人が開けられないようなチャック付きのものを使う、財布など貴重品はカラビナでカバンにつなげておくことなど、様々なことを考え対策していました。水に関してですが、水道水も飲めるくらいきれいです。しかし、私はペットボトルの水を買い、ホームステイ先のサーバーで補充し、持ち歩いていました。食事面は、レストランは1回の食事で20～40ユーロはかかります。日本よりも少し高いので注意が必要です。

【研修を通して得たこととその成果を今後の学生生活や社会へどのように還元するか、について】

今回の研修で分かったことがたくさんあります。まずは、自分の語学力の低さです。スペイン語はもちろん、英語のスキルもまだまだだなと感じました。学校で会った友達とも、もっとたくさん交流したかったです。そのために、さらに英語とスペイン語の勉強を頑張りたいと思いました。また、積極性の大事さにも気付かされました。語学学校の授業中に語学力にも自信がなく、分からないところが素直に質問できずに流してしまう場面がありました。他にも、ホームステイ先での生活でももっとたくさん話せば良かったなと後悔もしました。今後は、就活なども始まってきます。今回の反省を活かし、積極的に怖がらず発言できるよう、ゼミや講義など様々な場面で積極的に行動していきたいと思います。



スーパーにある生ハムの原木



マヨール広場